



いるか組だより 4月号

令和8年4月20日

天沼保育園

いるか組

進級を迎えた子どもたち、ご家庭で何か変化はありますでしょうか。保育園では、まだまだ慣れない環境に不安そうな様子もある一方で、新しい玩具や遊び、そして進級の嬉しさから色々なことを試してみたり、挑戦して意欲的に過ごしている姿もあります。

これからの一年間、いるか組みんなが日々「うれしい」「たのしい」と感じながら過ごせるように、たくさん遊びたいと思います。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

【みんなで相談できるかな】

いるか組になってから、毎朝みんなが登園した後に集まって、その日の日付や出欠や一日の流れなどを確認しています。なぜかみんな嬉しそうに絵本を抱えて集まってくるので、確認の話が終わった後は絵本をみんなで見ています。

まだ難しいかもしれないと思いながらも、「くじら組さんみたいに相談しちゃう？」と聞くと「やるー」「そーだんそーだん」と嬉しそうなので、その日にどこで遊ぶか、生活に必要なマークを大人が貼るか、自分で貼るか、など簡単な内容を相談してみることもあります。大人から「今日はどこで遊ぼうか？」と声をかけると、「ほーるほーる」「おにわー」「おにわやだー」と自由にみんなが意見を言います。「じゃあ好きなのに手をあげてもらおうかな」と大人が話している間子どもたちは「ほーる！ほーる！」「おーにーわー」「ろんでいーやりたーい」大きな声で気持ちを伝えてくれます。なかなか大人の言葉や「しずかにしてー」と聞きやすいように提案してくれる友達の言葉は耳に入らず、自分の思いを表現するのに精一杯な様子です。かわいいですね。ここで大人が大きな声を出して無理やり話をまとめることもできますが、せっかく自分の気持ちを自由に表現する素敵な姿を「ダメ」というのはもったいないですし、上手くいかない話し合いでも何回も経験することで、「どうしたら上手くいくか」の気付きに繋がると思い、今は小さい声で「そうだね」「わかったよー」「きーいーてー」と声をかけて、多数決を提案しています。

これから考える経験をしていく中で、「今は話を聞いてみよう」「手を挙げて気持ちを伝えてみよう」と考えて行動する姿が、出てくるかなと信じて日々積み重ねていきたいと思っています。

【お知らせ・お願い】

・連絡袋はお手紙の有無に関係なく毎日持ち帰るようにしますので、毎日お持ちいただくようお願いいたします。

・持ち物（着替え、オムツ、連絡袋、汚れ物袋）は自分で準備をして、保育園に登園できると、保育園での物の管理も意識的にできると思うので、ご家庭でお子さんと一緒に足りているかの確認をお願いいたします。

【次月の予定】

12日 身体測定

※身体測定は基本的には毎月第二火曜に予定を入れています。

14日 保護者会

4月24日（金）までに
出欠の申請をお願いいたします。

29日 避難訓練